

第55回 支部定期大会 特集号

江東支部



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合
江東ブロック会議
江東区北砂1-11-4
TEL (3640) 2411
発行者 永森豊
定価 30円
新聞代は組合費に含まれています

第55回 支部大会開催

組織拡大実増に向け



大会会場 松丸委員長あいさつ



大会会場の参加者

建設不況打開、医療保険一元化阻止、組織強化・実増1%実現の「重点三課題」前進で仲間の仕事と暮らしを守り、「不況の時こそ信頼される江東支部」を大きく発展させよう!

第55回支部定期大会は4月11日(月)12日(月)に栃木県・鬼怒川温泉・ホテル三日月にて開催されました。支部役員・代議員・特別代議員・来賓のみなさんで195名が参加しました。大会は、昨年の運動の総括、新年度運動方針案、支部財政

の決算・予算などが報告・提案されました。午後からの分会で活発な討論が行なわれました。2日目は、各専門部の議案討議の分科会、大会決議と大会スローガンの提案、採択のあと、役員改選がおこなわれました。

大会は、中谷副委員長 次仁議長団に宇野代議の開会宣言で開会され、員(八砂)と藤田代議員 松丸委員長は、「昨年一篠塚大会運営委員長より (六砂)が選出され、大 年間、建設業のかつてな開催までの経過が報告さ 会の議事が進行していき いきびしい状況が続き、多の仲間が仕事のない

状況が続いている。仕事 記長は09年の経過報告と掘りおこしの課題を進め 10年度の課題と運動の重ていく運動を強めていか 点を提案し、具体的にはなければならぬ。様々 「仲間の仕事と暮らしをな課題を前進させ、組織 守り、未組織の建設従事課題の分野では、年間実 者を組織し、さらに組織増を重点課題としてとり 力量を高め、要求実現をくんでいこう。」と参加 現・組織強化のサイクル代議員によびかけまし

た。続いて大会を激励す るために参加していただ いた来賓の方々よりごあ いさつを頂きました。 基調報告の中で永森書 政策の確立をすることだ

と強調しました。 午後から13の分科会に 午後からは本会議場へ わかれ、基調報告に基づ き討論をかわしました。 二日目に入り、午前中 採択を行いました。その 後、基調報告と決算・予 算案を満場一致で採択し ました。

春の拡大月間成功を

仲間のみなさん、日頃 東京土建は、組織を増 員の諸運動にご理解 やして仕事に役立つ制度 ・ご協力をいただき、大 変ありがとうございます。 支援を拡充させてしま

春の拡大月間は、深刻 な建設不況の中で、建設 従事者の仕事と暮らし、 権利と命を守る上でなく ても大きな取り組みで す。皆さんやご家族の知 り合いで建設業で働いて いる方ならどなたでも 取組めます。

拡大運動は「東京土建 団体や市民運動で建設し た老人の総合病院であ り、自分もその運動に参 加した一人としてありが たくその恩恵にあずかっ ました。入院三ヶ月を超え泣 く泣く転院する老人、五 万円の治療金を払えず入 院を断念したお年寄りを みるにつけ、共済金、見 舞金支給、土建組合のあ りがたさを実感した入院 体験であった。(杉)

江東区内の建設産業従 事者は、約1万4千人で す。このうち組合に組織 されている人数は、約4 千2百人で、まだまだ区 内での組織化の可能性は 高くあります。

分科会の報告は2、3 午後からは本会議場へ わかれ、基調報告に基づ き討論をかわしました。 二日目に入り、午前中 採択を行いました。その 後、基調報告と決算・予 算案を満場一致で採択し ました。

第81回...
**メーデーに
参加しよう**
とき **5月1日**
ところ **代々木公園**
デモコース：明治公園コース

筆者の 体験で恐 縮です が、自転 車転倒で大腿骨骨折で40 日の入院。半分寝たきりの 妻はとび起き、主夫 (婦)業は元通り復活。 半年振りに妻の料理を 味わう。まさにケガの功 名であった▼出陣式の帰 宅途上の自転車事故、や っぱり80代は80代の筋肉 で自分をいたわる必要が あると痛感。救急車の消 防士が搬送先を交渉する までお断わり。腹が 立つ内、激痛で気を失っ た。▼順天堂高齢者医療 センター診断の上、即入 院。30cmをこえる鉄棒を 骨に差しこむ。筋金入りの 脚となりこの分なら90 歳まで歩けるぞと。入院 し驚いたのは医師、看護 士の愛と忍耐を持った献 身的看護であった。「患 者さんの安全を第一に笑 顔と思いやりを持って接 しましょう」と毎日放送 される▼この病院は民主 団体や市民運動で建設し た老人の総合病院であ り、自分もその運動に参 加した一人としてありが たくその恩恵にあずかっ ました。入院三ヶ月を超え泣 く泣く転院する老人、五 万円の治療金を払えず入 院を断念したお年寄りを みるにつけ、共済金、見 舞金支給、土建組合のあ りがたさを実感した入院 体験であった。(杉)

2010年専門部の重点 運動のかなめ 専門部活動へ

仕事対策分科会

議長に中谷副委員長を
選り、自己紹介をして任
事対策分科会を開始しま
した。
議長はじめの部分を
議長が情報系副委員長
活動経過を辻書記、住宅
セクター議長は鈴木常
任、法改定などの学習会
などは、辻書記、技術対
策を鈴木常任が提案しま
した。
経過についての討議に
は、主として住宅セク
ター活動について
の発言がなされた。内
容は、住宅セクターの
金券発行により組合員
多数参加した経験、4
セクター議長は鈴木常
任、法改定などの学習
期した経験など討議し
た。
休憩の後、辻書記より
資料説明あり、江東区

社会保障対策分科会

社会保障対策分科会
は、一元化の問題で
支部役員3名、代議員15
名、特別代議員2名、こ
来の大内本部副委員長
の参加で行いました。
議長に4砂分佐藤常
任が選出され議案につ
て議事をすすめました。
議論の中では、ハガキ要
請の件で、「書き手が少
なく大変」「文面を問
違えたり、住所名前を書
かない人がいる」と意見
があり、「地域分科会に
回収率は良くなっている
ので、今年度は、是非
書き手を増やすように分
会を訴えて下さい」と答
弁がありました。

組織分科会

1%実増(定額)の拡
大へ向けて、各分科会
討議
これまでの現状と課題
目標至上主義はとらわ
れるあまり、実増とかけ
離れた拡大を続けてき
た。加えて、昨今の建設
不況も重なり、組織の後
退は避け難いものとなっ
た。
そこで今年度は、組織の
原点に帰り、どうすれば
定額型の拡大ができるの
かを話し合った。分科会
の組織強化、すなわち役
員体制をとのえられない
分科会を再編すること、
また、地域に

労働対策分科会

まず、全員の自己紹介
を行い、その後労働対策
部の議案提案をしまし
た。
代議員より、アセス
ト専門医、海老原医師の
後継者問題について意見
がありました。あれだけ
り同じ状況であること、
△△さんの仕事がなく実
家を頼りにせざるを得な
い状況で、この状況で
何をどう打破するのにな
らなければならないのか
と意見がありました。
議長に単分会の菅野
さんを選び、部長より議
案の提案をいたしました。
支部員参加が多数であ
りましたが、初めて教員
という業種も加わった
という点も注目されてい
る。分科会では、分科活
動も活発に行っている。
分科会として発展してい
る。そういう分科会とし
ていきたいという発言も
ありました。
その後議案の討議に入
り、土建しんぶん関係
の事柄も出て、区報
として発展してい
る。そういう分科会とし
ていきたいという発言も
ありました。

賃金対策分科会

山本書記次長より昨年
度の経過報告と資料説明
があり、その後質問と討
論を行っていました。感想
としては運動が幅ひろく
進んでいることを実感
論は、方針に対して特に異
論はないと、出席者に対
して感想や実態を出して
もらいました。その中で
アンケートの中で、パンの
食費を減らす生活をして
いる。一般の組合員の意
識を高めるに準備され
ている学習テキストを用
いて質問があり、横の
つながりの重視と、若い
人がどうしたら集まるの
かと意見がありました。

教育宣伝分科会

議長に単分会の菅野
さんを選び、部長より議
案の提案をいたしました。
支部員参加が多数であ
りましたが、初めて教員
という業種も加わった
という点も注目されてい
る。分科会では、分科活
動も活発に行っている。
分科会として発展してい
る。そういう分科会とし
ていきたいという発言も
ありました。

後継者対策分科会

後継者対策分科会
は、支部役員6名、代議員9
名、特別代議員4名の合計19
名の参加で行いました。
まず、最初に4砂分佐
藤常任の挨拶があり、横
のつながりの重視と、若い
人がどうしたら集まるの
かと意見がありました。

分会表彰

- 動員の部 (3%以上動員が対象)
1位...4大 2位...8砂
3位...5砂
署名の部 (分会50%以上署名が対象)
1位...4砂 2位...6砂
3位...2砂
ハガキ要請の部
100%...4大・2砂・3砂・4砂・5砂
深3・月島の各分会
未納滞納一掃の部
該当なし
年間実増と年間実増特別と年間目標達成の
表彰分会
亀1・深5・深7
年間実増特別と年間目標達成の表彰分会
4砂
年間目標達成の表彰分会
2大・3大・4大・1砂・2砂・6砂
7砂・8砂・深1・深2・深3・深4
月島



分会表彰おめでとうございます

来賓のみなさん ありがとう



来賓挨拶の中田本部常任中執

- 来賓挨拶の中田本部常任中執
(敬称略)
告板 真二 (本部書記長)
不破 幸司 (本部常任中執待遇)
大内 貞雄 (本部副委員長)
田中 茂 (本部常任中執)
三品 稔 (江戸川支部委員長)
平井 保 (江戸川支部副委員長)
あぜ上三和子 (都議会議員)
遠藤 道治 (江東区労連事務局長)

新執行委員会

- 執行委員長 (敬称略)
松丸 一雄 (3砂)
副委員長
☆金谷 修 (3大)
小倉 一男 (2砂)
篠塚 智司 (2砂)
名越 秀和 (6砂)
新野 好雄 (深7)
鶴澤 文昭 (事業所)
☆山本 繁樹 (書記局)
水森 豊 (書記局)
茂呂 裕一 (書記局)
☆塩田 和史 (書記局)
常任執行委員
大木 栄一 (亀1)
荻野 進親 (2大)
落合 豊二 (2大)
寺内 博 (4大)
大和田 博 (3砂)
油屋 正孝 (4砂)
☆鈴木 富枝 (6砂)
☆鎌田 隆二 (6砂)
☆中谷 登志夫 (深1)
川手 良明 (深6)
菊地 喜好 (深10)
柴田 秀輝 (事業所)
執行委員
☆野 元淑 (亀1)
菅野 省平 (亀2)
天井 昭夫 (2大)
佐伯 克利 (3大)
長谷川昭三 (4大)
大庭 弘 (1砂)
☆多美美佐子 (2砂)
塩崎 壽一 (2砂)
入澤 勝一 (3砂)
☆加藤 任子 (4砂)
齋藤 幸雄 (4砂)
山内 隆 (5砂)
☆坪田 豊 (6砂)
根本 一憲 (6砂)
大久保 実 (7砂)
☆大野 智安 (8砂)
☆黒田 勝 (深1)
高野 孝和 (深2)
難波 肇 (深3)
宮内 守 (深4)
☆金子 栄白 (深5)
渡辺 一敏 (深6)
齋藤 啓子 (深7)
☆瓶塚太郎 (深10)
石井 昭雄 (月島)
松井 昭芳 (事業所)
比村 光代 (事業所)
〔会計監査〕
☆富樫 康弘 (4大)
☆山田 善友 (5砂)
二宮リ子 (深5)
☆は新任



諸役・諸係のみなさんご苦労様でした



本会議にて

財政分科会

議長と砂分会の本多
うづらぐらにも、基本的
に導入していく方向で
代議員を選出して財政分
科会を開催しました。
まず来賓の挨拶より、
財政等部・分会運営に
関するルール等も討議
し、全体で確認・決定
し、一定改善していか
なくてはならないとの話
もありました。また、1日
目では、自己紹介の後、財
政等部と新野副委員長と
で議案一括して提案し
ました。
主として、自己紹介の後、財
政等部と新野副委員長と
で議案一括して提案し
ました。
主として、自己紹介の後、財
政等部と新野副委員長と
で議案一括して提案し
ました。

厚生文化部分科会

石井執行委員長に
選出された中田本部常
任中執の参加で議案
を提出しました。
質疑応答では、自転車
保険に関する質疑が各
分会から多くなされ、年
会でも多く取り上げら
れることになりました。
最後に、中田本部常
任中執の挨拶があり、最
後に、自己紹介の後、財
政等部と新野副委員長と
で議案一括して提案し
ました。
主として、自己紹介の後、財
政等部と新野副委員長と
で議案一括して提案し
ました。

税金対策分科会

議長に山内さんを選
出、部長あいさつの後、
議案を読み上げて提案
意見として、宣伝行動
に出た顔ぶれがいつも
じブンバーなので、新
しい人も出てほしい、全
分会からの部員選出を
お願いしたい、昨年5月
に消費増税を許さない
習合用のDVDを配布さ
れたが、分会で使用し
ていたが、分会で使用
できなかった、という意
見がありました。
資料として「税金対策
のてびき」を使って、後
藤書記から「民主党的
制政策の概要」「納税者

退任された支部役員 のみなさんご苦労様でした

- 退任された支部役員のみなさん
(敬称略)
宇野 勲 (常任執行委員)
藤 和博 (常任執行委員)
齋藤 鐵男 (執行委員)
高木 仁実 (執行委員)
藤田 須美 (執行委員)
後藤 美乃 (執行委員)
白 美乃 (執行委員)
石野 久弘 (会計監査)
佐藤 和博 (常任執行委員)
齋藤 鐵男 (執行委員)
高木 仁実 (執行委員)
藤田 須美 (執行委員)
後藤 美乃 (執行委員)
白 美乃 (執行委員)
石野 久弘 (会計監査)



主婦の会総会



喜楽会総会

第42回 主婦の会総会

3月27日(土)第42回江東支部「主婦の会総会」を午後10時～午後2時支部会館4階で開催しました。68名の参加でした。

はじめに、来賓の江東区労連役員、松丸委員長、小倉副委員長を迎え、挨拶をして頂きました。その後、今回初めて、他の女性団体との交流を深める為、新日本婦人の会の事務局長をお招きし、ご挨拶をお願いしました。学習会は書記長による「どうなる？土建国保・どうする？日本の景気」と題して土建国保がいかに重要課題でもあった、「分会主婦の会」が

喜楽会一〇年総会

「シニアを粗末にする政治に、シニアが安心して生きられる社会を」をスローガンに、第9回の喜楽会の総会が去る3月28日(土)支部会館(支部会館)で行なわれま

7分会に広がり活動報告が2秒・4秒分会からありました。新旧役員紹介のあと、団結カンパニーで閉会となりました。

お忙しい中ご参加いただきました会員の皆さん、ありがとうございました。

主婦の会は今年度も明るく・楽しくをモットーに役員全員で活動していきます。

【主婦の会会長 鎌田富枝】



青年部新執行部

青年部 大会

3月27日(土)夜、支部会館にて江東支部青年部大会が開かれました。若手組合員が率先して拡大やイベントの幹事を行うなど、徐々に世代交代を現らせてきたことなどが報告されました。

2010年は新生青年部の勝負の年としていく

全分会が総会開催

支部大会に向けて、全分会が3月末までに分会総会を開催し、09年総括と10年度の運動方針を決定しました。6砂分会より通信が届いています。

語りかける「春一番拡大」に、こんなに集まってくれたら拡大訪問地域の割り振りは大へんだらうな「あ」と言った。愉快だらうなあと軽口をたたいた。年に一度の分会総会だがおお賑わいでいいなあ。

三月十七日、東京土建支部旧館が会場です。70名前後が集まる。議事進行の一助に軽飲食、土建のパンフレットの準備に主婦四役さん達の貢献に感謝しています。

全群の組合員仲間の一部が集まってくる。居合わせた四役が「今晚は、職種は、仕事の方はどうですか」等雑談も出来る。別テーブルで四役どうして話を。拡大に結びつける「バスクリエーション」計画の話を会場で発表した方が良いのでは？ 分会長へ発表するようにアドバイス。

会場内は隣どうしで談笑して、飲みものを運んで行く。笑顔が返ってくる。拡大センターで分会四役、分会執行委員、集約、と緊張の連続で私達四役に笑顔がないのが気になっていた。駄洒落、ジョークで明るい拡大センターにしたいものです。「四役さん大いに笑い崩れるジョーク」を連発しましょう。

【六砂分会 松平博行】



六砂分会総会

今月の講習会

- 《石綿作業者 特別教育》
石綿(フラスベスト)が使用されている建築物等の解体リフォーム作業に従事する労働者は、4時間半以上の「石綿特別教育」を作業前に受講しなければならない。
- 《講習日》 5月20日(木) 午後1時～6時
《会場》 東京土建技術研修センター
《受講費用》 三、八〇〇円
《要》 写真(タテ30mmヨコ25mm)一枚必
要 定員70人
- 《定場の組立等作業主任者能力向上教育》
昨年6月、足場にかかわる大規模な労働安全衛生規則の改正がありました。今回改正の主な内容には、作業開始前の足場の点検と足場の組立・変更、悪天候後の足場の点検、結果の記録や保存の義務付け、足場の高さ、中さん、巾木の設置などが含まれます。
- 《講習日》 5月27日(木) 午前9時～午後5時半
《会場》 東京土建技術研修センター
《受講費用》 東京土建技術研修センター主任者 資格取得者
七、〇〇〇円
《要》 写真(タテ30mmヨコ25mm)一枚必
要 定員70人
- 《対象職種 要員70人》
《定場の組立等作業主任者》
《定場補 補 三千元》
《講習日》 5月20日(木)、30日(日)の2日間
《要》 時間は午前9時～午後5時半
東京土建支部会館(墨田区東向島)
- 《受講資格》 該当する仕事に3年以上の経験が必要(勿論以上)
《受講費用》 一〇、〇〇〇円(受講料八、五〇〇円+テキスト代)
《要》 写真(タテ30mmヨコ25mm)一枚必
要 定員は各40人
- 《対象職種》 大工、左官、鉄骨工、とびなど
《講習日》 6月2日(水)、3日(木)の2日間
《要》 断高5m以上の木造建築物で、その構造部材の組立て、屋根下地、外壁下地、建具枠の取り付け作業に必要な資格。
《講習日》 6月2日(水)、3日(木)の2日間
《要》 午前9時～午後5時半
東京土建技術研修センター
《受講資格》 該当する仕事に3年以上の経験が必要
《受講料》 一〇、〇〇〇円(受講料八、五〇〇円+テキスト代)
《要》 写真(タテ30mmヨコ25mm)一枚必
要 定員60人
- 《対象職種》 大工・とび・土工など
《講習日》 6月15日(水)、16日(木)の2日間
《要》 午前9時～午後5時半
東京土建技術研修センター
《受講費用》 該当する仕事に3年以上の経験が必要
《受講料》 一〇、〇〇〇円(受講料八、五〇〇円+テキスト代)
《要》 写真(タテ30mmヨコ25mm)一枚必
要 定員60人
- 《対象職種》 解体工、とびなど
《講習日》 6月23日(水)、24日(木)の2日間
《要》 午前9時～午後5時半
東京土建技術研修センター
《受講資格》 該当する仕事に3年以上の経験が必要
《受講費用》 一〇、〇〇〇円(受講料八、五〇〇円+テキスト代)
《要》 写真(タテ30mmヨコ25mm)一枚必
要 定員70人
- 《対象職種》 鉄骨工、とびなど
《講習日》 6月9日(水)、10日(木)の2日間
《要》 午前9時～午後5時半
東京土建技術研修センター
《受講資格》 安全衛生法第16条で、元請業者との間で仕事の連絡・調整するが、安全衛生責任者職長と定められています。法改正でリファresherメント教育も加えられました。
《講習日》 6月12日(水)、13日(木)の2日間
《要》 ①6月9日(水)、10日(木)の2日間
②6月9日(水)、10日(木)の2日間
《要》 午前9時～午後5時半
東京土建技術研修センター
《受講料》 一三、〇〇〇円
《要》 各定員40人※写真(タテ30mmヨコ25mm)一枚必要
《要》 安全衛生責任者リファresherメント教育(追加講習)
右記の職長講習の一日目、すでに職長資格(12時間の教育をもっている方を対象に、安全衛生責任者教育及びリファresherメント教育を実施します。
《受講料》 六、八〇〇円(写真(タテ30mmヨコ25mm)一枚必要)
※職長教育の「修了証」のコピーを提出して下さい。